

2026 年 9 月 18 日
古河機械金属株式会社

ユニック部門：佐倉工場で小学生向け工場見学ツアーを開催

当社（本社：東京都千代田区、社長：中戸川 稔）グループの中核事業会社で、ユニック部門を担う古河ユニック株式会社（本社：東京都千代田区、社長：菅野 悌二）は、佐倉工場（千葉県佐倉市）において、佐倉市内の小学生と保護者を対象とした夏休み工場見学ツアーを開催しました。

古河ユニックは、今後も、地域子どもたちが企業やものづくりへの理解を深める機会を提供していきます。



夏休み工場見学ツアーの様子

夏休み工場見学ツアーについて

2026 年 8 月 7 日、佐倉工場において、抽選に当選した佐倉市内の小学生とその保護者 24 名を対象に、工場見学会を開催しました。本ツアーは、古河ユニックおよび近隣の協力企業 2 社を含む計 3 社の共催と、根郷公民館の協力のもと実施したもので、地域子どもたちがものづくりの魅力や地元企業への理解を深めることを目的としています。

当日は、機械加工の見学に加え、金属製キーホルダーへの刻印体験およびフォークリフトやクレーンの乗車体験を実施しました。参加者からは、「刻印体験が楽しかった」「フォークリフトやクレーンに乗ることができて嬉しかった」「将来こういった場所で働いてみたい」などの感想が寄せられ、地域産業やものづくりへの関心を高める機会となりました。



実機操作見学



金属製キーホルダー刻印体験



ユニッククレーン

ユニッククレーンは、「吊る・積む・運ぶ・作業する」という一連の作業をトラック一台で可能にした省力機械です。ニーズに合わせたブーム段数やクレーン容量など小型から大型トラック用まで豊富なラインナップを揃えています。更に、安全性を重視したモデルや環境に優しいエコモデル、複雑な操作を容易にする液晶ラジコンなど、先進的な機能を備え、国内シェアは50%を誇ります。



【補足資料】

■会社概要

【古河機械金属株式会社】(東京証券取引所プライム市場 証券コード 5715)

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目6番4号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：中戸川 稔

事業内容：鉱山開発で培った技術を受け継ぎ、現在では機械事業4部門（産業機械部門、ロックドリル部門、ユニック部門、アーステクニカ部門）と素材事業3部門（金属部門、電子部門、化成品部門）を展開しています。

創業：1875年（明治8年）8月

設立：1918年（大正7年）4月

資本金：282億818万円

従業員数：〈連結〉2,883人 〈単独〉207人 [2026年3月31日現在]

WEBサイト：<https://www.furukawakk.co.jp/>

【古河ユニック株式会社】（古河機械金属株式会社100%子会社）

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目6番4号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：菅野 悌二

事業内容：1961年に国産初の車両搭載型クレーン「ユニッククレーン」を開発。ユニッククレーンは、トラックに搭載することで「吊る・積む・運ぶ・作業する」の一連の作業を効率化した荷役機械です。現在ではユニッククレーン、ミニクローラークレーンなどの製造・販売を行っています。

設立：1946（昭和21）年4月

資本金：2億円

従業員数：479人 [2026年3月31日現在]

WEBサイト：<https://www.furukawaunic.co.jp>